

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	河川水路整備事業	事業コード	544
------------	----------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	5051
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	811	
		都市機能の充実したまちづくり	河川・治水	災害に強い河川等を整備する		河川の整備
		「人の増えるまち」づくり	安心して生み育てられる子育て環境の充実	安全・安心		

PLAN(計画)	部署名	土木課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	浸水被害等を軽減し、市民の安全と生活環境の保全を図る。				
	概要	市が管理する水路（河川）について、必要断面の確保や線形の改良等を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営	生活排水路等の改修工事を民間業者に発注する。		

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	治水や環境保全のため緊急を要する工事・補修率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100		
	計算根拠		水路整備箇所数/対応必要箇所数		達成率(%)	100	100	100	
					ランク	A	A	A	
				実数値	17/17	12/12	16/16		
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.2			
	事業タイプ	単独事業		事業要員	臨時・嘱託				
	経費区分	普通建設事業費		事業要員	※所要時間				
事業費	【単位:千円】								
	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	11,519	11,300	11,400					
決算額	11,519	11,298							

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	河川や生活排水路等は生活に密着した身近な問題であり、住民の要望は多い。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	浸水対策や生活環境問題は行政が実施すべき事業である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
			根拠		
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	現地の諸条件を検討しコスト削減に努めている。	
			根拠	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	
				【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	
			小規模な改修であるため。		

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み	生活排水路等の改修工事を実施する。	平成28年度計画	生活排水路等の改修工事を実施する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="text" value="不可能"/>	<不可能選択理由> 建設・用地取得にかかる投資的 経費（普通建設事業費）のため
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)		
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施			

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	雨水貯留施設等助成事業	事業コード	2612
------------	-------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	5051
	重点施策体系	都市機能の充実したまちづくり	河川・治水	災害に強い河川等を整備する	河川の整備	

PLAN(計画)	部署名	下水道課	開始年度	2009	終了年度	9999
	目的	雨水貯留タンク設置、浄化槽の雨水利用タンクへの再利用、雨水浸透枳の設置に要する費用の一部を補助することにより、浸水対策および雨水の再利用を図る。				
	概要	雨水タンクへの改造等に要する費用の2/3以内で、60千円を上限として補助する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容					

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	市公式ホームページおよび年1回の広報誌による制度のPR回数		回	目標値	2	2	2	2	2
				実績値	1	1	1		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	雨水貯留施設等設置件数		件	目標値	20	20	20	15	15
				実績値	20	19	7		
	計算根拠			達成率(%)	100	95	35		
				ランク	A	A	C		
			実数値	20/20	19/20	7/20			
雨水貯留施設等設置率		%	目標値				100	100	
			実績値						
計算根拠	雨水貯留施設等設置率(%) = 設置件数 / 申請件数		達成率(%)						
			ランク	A	A	C			
			実数値						
タイプ	会計	下水道事業特別会計			事業要員	正規職員	0.01		
	事業タイプ	単独事業			事業要員	臨時・嘱託	0		
	経費区分	普通建設事業費			事業要員	※所要時間			

【単位:千円】

事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称
	予算額	1,200	310	900			
	決算額	655	301				

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	市民から浸水対策が望まれており、また雨水の再利用によるリサイクルの意識も高まっており、事業の継続が望まれている。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	浸水対策の一助および啓発として市が実施すべきである。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
			根拠		
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	改造に要する費用の2/3以内で、60千円を上限として補助する。		
		根拠	補助対象外		
		根拠	市民の申請に基づき補助金を交付する事業である。		

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み	市民の申請に基づき雨水貯留施設等の設置に係る補助金の交付を行う。	平成28年度計画	市民の申請に基づき雨水貯留施設等の設置に係る補助金の交付を行う。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)		
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施			

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	日野川砂礫河原再生事業	事業コード	3061
------------	-------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	5051
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	722	
		都市機能の充実したまちづくり	河川・治水	災害に強い河川等を整備する	河川の整備	
		「鯖江ブランド」づくり	郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	自然・地球環境		

PLAN(計画)	部署名	土木課	開始年度	2012	終了年度	9999
	目的	日野川河川敷は鯖江百景であり市民にも親しまれる憩いの場であるが、近年、ダムの建設などに伴う洪水の発生頻度の低下により、河原に土砂が堆積し、砂州の樹林化や水生生物の減少など影響が出ている。砂州の切下げ等により、冠水頻度を向上させ自然の営力により砂礫河原を再生し、優れた河川景観を創出する。 中長期的に市民による川の利用促進、砂礫河原再生状況や水辺空間の安全確認の為、川を使った体験型イベントを実施し、川への興味関心を深めることにより河川愛護活動の活発化につなげ、鯖江のまちづくりの魅力向上を図る。				
	概要	砂礫河原再生：砂礫河原化検討調査、砂州の切下げ・掻き起し、みお筋造成、樹木伐採 親水体験（学ぼう！遊ぼう！河原へGO!）：川流れ体験、鮎釣り、水質・水生生物調査、ボート体験				
	法令根拠					
実施形態	現在	民間等委託（一部）				
内容	親水空間の整備等は工事で発注し、川遊びの普及は市民団体等との協働で行う。					

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	イベント参加チラシ配布による周知（市内小学校児童）		枚	目標値	-	2800	2800	2800	2800
				実績値	-	2800	2800		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	砂礫河原の再生面積		m ²	目標値	1500	3000	3000	3000	3000
				実績値	1680	6200	6200		
	計算根拠	水路延長 210m×8m（H24はみお筋造成面積）H25～は表土切り下げ面積		達成率(%)	112	207	207		
				ランク	A	A	A		
			実数値						
イベント参加者数		人	目標値	-	60	40	40	40	
			実績値	-	85	57			
計算根拠			達成率(%)	-	142	143			
			ランク	A	A	A			
			実数値						
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員				
	事業タイプ	単独事業			臨時・嘱託				
	経費区分	普通建設事業費			※所要時間	50			

【単位：千円】

事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称
	予算額	2,210	1,300	1,200			
	決算額	2,205	1,237				

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	河川公園として整備され、河川草刈、清掃や菜花植栽など、多様な市民活動が行われており、環境整備への市民のニーズは高い。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	河川工事は、市民活動による整備は期待できないため、行政が実施すべきである。親水体験活動については、市民団体や関係団体との協働について検討している。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	効果のある親水体験を実施するためには安全管理者の増員が必要である。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	補助事業のメニューがない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	市民に対し周知し参加者を増やし、さらなる川の利用促進・水難事故防止に繋げる。		

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成28年度 方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成27年度取組み	土砂の堆積による植生の進入に伴う雑草の繁茂化した中州を切り下げ、中小洪水時に洪水かく乱させることにより、砂礫河原を再生する。あわせて、川を使った体験型イベントを実施する。本年度は57名が参加し、川流れ体験、鮎釣り、ボート体験、生物調査等を実施した。	平成28年度計画	砂礫河原再生の検討調査および砂礫河原の拡大を図る。また、イベントの安全管理者の増員等により応募人数を増やしイベントの拡大を図り、さらなる川の利用促進、水難事故防止の啓発を行う。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="checkbox"/> 不可能	〈不可能選択理由〉 建設・用地取得にかかる投資的 経費（普通建設事業費）のため
年度	H24(2012) H25(2013) H26(2014) H27(2015) H28(2016)	
取組選択	不可能 不可能 不可能 不可能 不可能	
実施状況	未実施 未実施 未実施 未実施	

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	公共下水道施設整備事業・雨水排水路整備	事業コード 2150
------------	---------------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 都市機能の充実したまちづくり	属性 河川・治水	基本施策 災害に強い河川等を整備する	実施施策 雨水幹線・農業排水路等の整備	5052
	重点施策体系	重点施策 「人の増えるまち」づくり	分類(大) 安心して生み育てられる子育て環境の充実	分類(小) 安全・安心		811

PLAN(計画)	部署名	下水道課	開始年度	1974	終了年度	9999
	目的	浸水被害のないまちづくりを図る。				
	概要	公共下水道事業の全体計画区域の中の雨水幹線を平成32年度を目標に整備する。				
	法令根拠	下水道法、都市計画法				
	実施形態	現在	市直営	内容 測量・地質調査・設計については、資格の有する民間に委託している。		

DO(実施)	活動指標									
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
	雨水函渠整備延長		m	目標値	820	1,070	300	710	650	
				実績値	924	1218	646			
	成果指標									
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
	雨水整備目標達成率		%	目標値	43.8	43.9	44	44.8	45	
				実績値	44.0	44.4	44.6			
	計算根拠	雨水整備率=累積整備延長/全体計画延長			達成率(%)	100	100	100		
					ランク	A	A	A		
				実数値	160,295/363,690	161,513/363,690	162159/363690			
タイプ	会計	下水道事業特別会計			事業要員	正規職員	0.87			
	事業タイプ	補助(国)事業			事業要員	臨時・嘱託				
	経費区分	普通建設事業費			事業要員	※所要時間				
【単位:千円】										
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称			
	予算額	126,500	371,800	360,800			社会資本整備総合交付金			
	決算額	126,500	222,200							

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	鯖江市総合治水基本計画に位置づけされている。早期の整備要望が多い。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	下水道法第3条に公共下水道の設置・改築・修繕・維持その他の管理は市が行う ものとする規定されている。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ある"/>	所管課	道路河川課、農林政策課	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text" value="不可能"/>	
		事業名	河川水路整備事業、土地改良事業、土地改良 施設維持管理適正化事業		
根拠		それぞれ管理する排水区域が異なる。			
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	国の補助事業として実施しており、国・県で積算単価を決定しているため余地は ない。		
		根拠	補助事業で施工している。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	今後も整備を進め、排水対象面積を増やし浸水防止に努める。		

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み	日之出雨水幹線および御幸神中一号・水落舟津雨水幹線の管渠整備を行い浸水被害のないまちづくりを目指す。	平成28年度計画	御幸神中一号・水落舟津雨水幹線・雨水支線の管渠整備を行い浸水被害のないまちづくりを目指す。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 建設・用地取得にかかる投資的 経費（普通建設事業費）のため
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)		
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施			

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	田んぼダム推進事業	事業コード 3073
------------	-----------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 都市機能の充実したまちづくり	属性 河川・治水	基本施策 災害に強い河川等を整備する	実施施策 雨水幹線・農業排水路等の整備	5052
	重点施策体系	重点施策 「人の増えるまち」づくり	分類(大) 安心して生み育てられる子育て環境の充実	分類(小) 安全・安心		811

PLAN(計画)	部署名	下水道課	開始年度	2012	終了年度	9999
	目的	水田が有する本来の貯水機能を利用し、洪水時に一時的に水を貯めることで、洪水被害を軽減する。				
	概要	田んぼの排水口に排水管（径φ150）より小さな穴の（径φ60）調整板を設置することにより、一時的に貯水する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営			
	内容					

DO(実施)	活動指標									
	指標名			単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	設定不可				目標値					
					実績値					
	成果指標									
	指標名			単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	排水樹改修水田面積			ha	目標値	92	174	140	140	140
					実績値	187	162	153		
	計算根拠				達成率(%)	203.3	93.1	109.2		
					ランク	A	B	A		
				実数値						
タイプ	会計	一般会計			事業要員	正規職員	0.5			
	事業タイプ	補助(県)事業			事業要員	臨時・嘱託				
	経費区分	普通建設事業費			事業要員	※所要時間				
【単位:千円】										
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称			
	予算額	10,000	10,000	10,000			県単土地改良事業			
	決算額	9,300	10,000							

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	近年の局地的な豪雨に対し、河川改修の要望が多い。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	準用河川への負荷軽減策として、管理者である市が行う。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	県の補助事業として実施しており、県で積算単価を決定しているため余地はない。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	県の補助事業で実施している。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	今後も整備を進め、田んぼダム実施面積を増やし浸水軽減に努める。		

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成27年度取組み	引き続き田んぼダムを実施し、面積を拡大していく。	平成28年度計画	洪水被害の軽減の為、引き続き田んぼダム事業を実施し、実施面積を拡大していく。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>						〈不可能選択理由〉 建設・用地取得にかかる投資的 経費（普通建設事業費）のため
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施		

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H26 事業名	急傾斜地崩壊対策事業	事業コード 567
------------	------------	--------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 都市機能の充実したまちづくり	属性 河川・治水	基本施策 災害に強い河川等を整備する	実施施策 土砂災害対策施設の整備	5053
	重点施策体系	重点施策 「人の増えるまち」づくり	分類(大) 安心して生み育てられる子育て環境の充実	分類(小) 安全・安心		811

PLAN(計画)	部署名	土木課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	市により崩壊防止施設を設け、急傾斜地周辺に居住する人に安全かつ快適な生活環境を提供する。 (急傾斜地崩壊危険区域指定・指定基準=傾斜角30度以上、がけ高5m以上、人家5戸以上、自然がけ)				
	概要	急傾斜地崩壊危険区域内において県が実施する以外の崩壊防止対策工事を実施する。(事業主体・市) < 県補助率=事業費*50%、地元負担=事業費*3.5% >				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
	内容	設計業務の一部委託				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	対策必要箇所		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	0	0	0		
	計算根拠	対応件数/必要箇所数		達成率(%)	-	-	-		
				ランク	-	-	-		
			実数値			0/0			
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.1			
	事業タイプ	補助(県)事業			臨時・嘱託				
	経費区分	普通建設事業費			※所要時間				
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2017)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	0	0	0			(県単) 急傾斜地崩壊対策事業補助金		
	決算額	0	0						

平成27年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	土砂災害防止法に基く土砂災害警戒区域、特別警戒区域が指定されたことにより、新たな対策工事の要望は増加している。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	本来、個人所有斜面については所有者等関係者により実施すべきであるが、災害を誘発することも懸念されるため、本事業対応により実施している。急傾斜地崩壊危険区域指定申請事務から工事施工まで。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	現地に適した工法を経済性も含め検討しているため、削減する余地はない。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	現行制度の中で最も有利な事業で実施しているため。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	現状では困難		

ACTION	【平成27年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成28年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>	
	平成27年度取組み	要望に沿って現地確認後、精査、検討し急傾斜地の指定・工事を行う。		平成28年度計画	要望に沿って現地確認後、精査、検討し急傾斜地の指定・工事を行う。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="text" value="不可能"/>	〈不可能選択理由〉 建設・用地取得にかかる投資的経費（普通建設事業費）のため
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)		
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施			